

FULLCAST HOLDINGS

株式会社フルキャストホールディングス

2009年9月期 第2四半期 決算報告



Agenda

◆ **Highlight 2009年9月期 第2四半期 業績**
(2009年1月～2009年3月)

◆ **セグメント別営業業績**

◆ **2009年9月期 業績予想**

2009年9月期 第2四半期業績

単位:百万円

| | 2008年9月期 第2四半期 | 2009年9月期 第2四半期 | 増減率 |
|------------|-------------------|-------------------|--------|
| 売上高 | 25,385 | 15,308 | -39.7% |
| 売上総利益 | 6,395 | 3,369 | -47.3% |
| 販売費及び一般管理費 | 5,706 | 3,692 | -35.3% |
| 営業利益 | 690 | -323 | — |
| 営業利益率 | 2.7% | -2.1% | — |
| 経常利益 | 666 | -404 | — |
| 第2四半期純利益 | -113 | -1,135 | — |

設備投資額

303

150

2009年9月期第2四半期 特別損益の内容

単位:百万円

| | | |
|----------|------|------|
| | 特別利益 | 36 |
| 店舗閉鎖損失 | | 145 |
| 特別退職金 | | 101 |
| のれんの減損損失 | | 85 |
| その他 | | 255 |
| | 特別損失 | 586 |
| | 特別損益 | -550 |

バランスシート比較とキャッシュフロー状況

単位:百万円

| | | 2009年9月期 第1四半期末 | 2009年9月期 第2四半期末 | 増減 | 増減比 | 備考 |
|------------|-----------|--------------------|--------------------|--------|--------|---|
| 流動資産 | | 20,846 | 17,602 | -3,244 | -15.6% | 現金及び預金が313百万円減少 受取手形及び売掛金が1,854百万円減少 |
| 固定 資産 | 有形・無形固定資産 | 4,243 | 3,658 | -585 | -13.8% | 営業権減損処理などにより「のれん」が173百万円減少 社員寮売却により土地が163百万円減少 |
| | 投資その他の資産 | 3,421 | 3,190 | -231 | -6.7% | 拠点統廃合による差入保証金が171百万円減少 |
| (資産合計) | | 28,510 | 24,451 | -4,060 | -14.2% | |
| 流動負債 | | 16,559 | 14,071 | -2,489 | -15.0% | 短期借入金・未払費用・未払金が1,478百万円減少 賞与引当金が343百万円減少 |
| 固定負債 | | 4,718 | 4,244 | -475 | -10.1% | 長期借入金が535百万円減少 |
| 純資産 | | 7,233 | 6,136 | -1,097 | -15.2% | |
| (負債・純資産合計) | | 28,510 | 24,451 | -4,060 | -14.2% | |

キャッシュフロー状況

| | 2009年9月期第1四半期 会計期間 | 2009年9月期第2四半期 会計期間 | 2009年9月期第2四半期 累計期間 |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 営業活動によるキャッシュフロー | 1,255 | 613 | 1,868 |
| 投資活動によるキャッシュフロー | △ 464 | 219 | △ 245 |
| 財務活動によるキャッシュフロー | △ 2,793 | △ 1,146 | △ 3,939 |
| 現金同等物期末残高 | 7,875 | △ 313 | 7,562 |
| フリーキャッシュフロー | 791 | 394 | 1,623 |

2009年9月期第2四半期 業績に対するグループ見解

<外部環境>

- ・世界的な景気悪化の影響により、企業収益の低迷や、生産調整が実施され景気は一段と悪化。
- ・派遣契約の打切りや派遣契約更新見送りなど雇用調整の動きあり。

<売上高>

- ・スポット事業において繁忙期の受注件数の伸び悩み、ならびに景気悪化の影響を強く受けたファクトリー事業・テクノロジー事業にて減収。

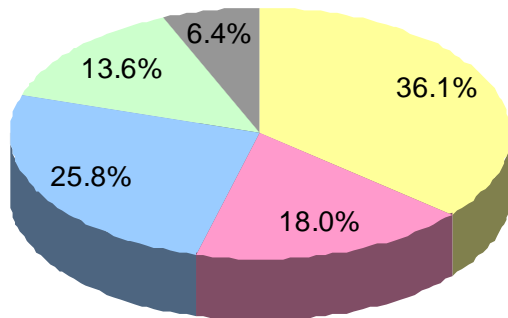
<営業利益>

- ・人件費・スタッフ求人費の大幅な抑制、グループ全体を挙げて従来以上の販管費の削減を促進したものの、減収による影響を補いきれず連結営業損失。

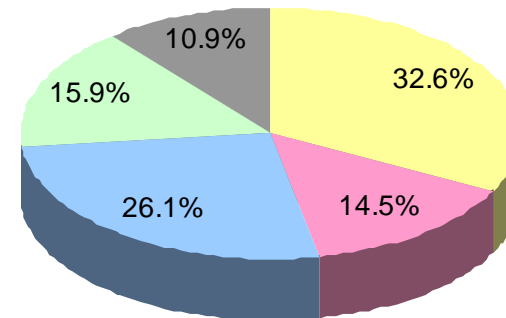
<最終利益>

- ・拠点統廃合による店舗閉鎖損失、特別退職金、連結子会社の「のれん」の減損等を特別損失として計上したため、前年同期よりも損失拡大。

2008年9月期 第2四半期
セグメント別売上高構成比



2009年9月期 第2四半期
セグメント別売上高構成比



- スポット事業
- ファクトリー事業
- テクノロジー事業
- オフィス事業
- その他事業

Agenda

◆ Highlight 2009年9月期 第2四半期 業績
(2009年1月～2009年3月)

◆ セグメント別営業業績

◆ 2009年9月期 業績予想

スポット事業：収益比較

単位:百万円

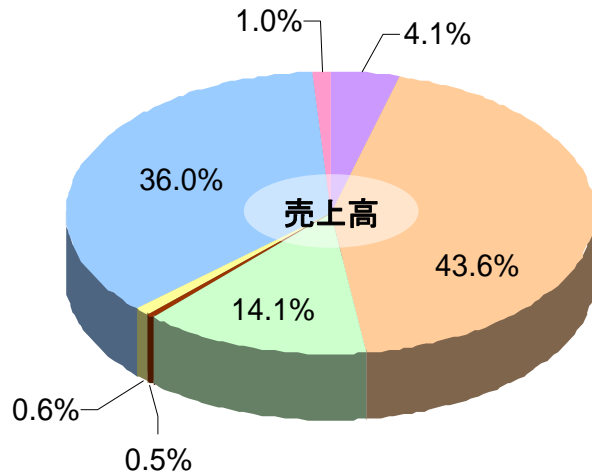
| | 2008年9月期 第2四半期 | 2009年9月期 第2四半期 | 増減率 |
|-------|-------------------|-------------------|--------|
| 売上高 | 9,196 | 4,993 | -45.7% |
| 営業利益 | 513 | -329 | - |
| 営業利益率 | 5.6% | -6.6% | - |

- ◇企業活動の停滞に伴い人材サービス需要全体が減少する中、シェア獲得を目的に受注単価の見直しを行い営業活動を推進するも、最も受注が集中する3月下旬も受注件数が伸びず。
- ◇賞与支給率の引き下げ等による人件費の抑制等、販管費の削減を実施したものの減収を補えず営業損失となる。

スポット事業：売上高構成比

2008年9月期 第2四半期

業種別売上高構成比



21.6%

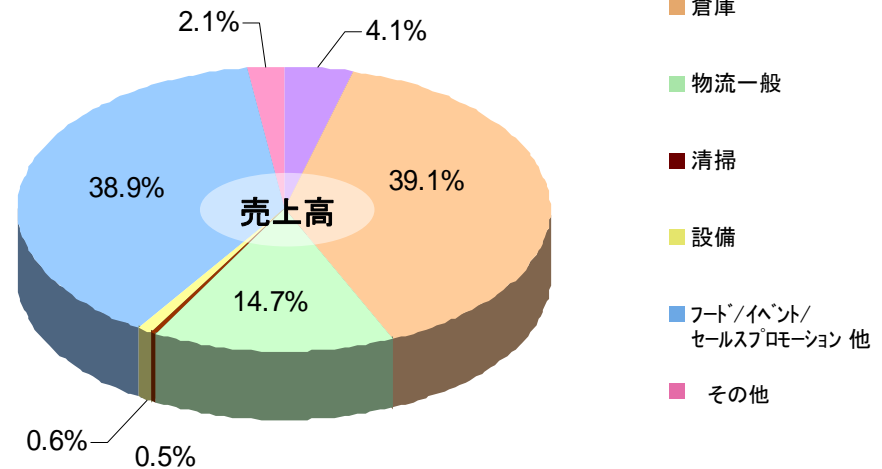
上位20社占有比率

22.9%

2008年9月期 第2四半期

2009年9月期 第2四半期

2009年9月期 第2四半期



販売費及び一般管理費の状況・拠点統廃合

<拠点統廃合>

- スポットセグメントにおいて第2四半期で46拠点の統廃合を行い107拠点に
- さらに拠点の統廃合をすすめ、5月末までに107拠点から74拠点へ

<販管費の削減>

- 前年同期比で約8.7億円削減(35.1%減)

ファクトリー事業：収益比較

単位:百万円

| | 2008年9月期 第2四半期 | 2009年9月期 第2四半期 | 増減率 |
|-------|-------------------|-------------------|--------|
| 売上高 | 4,591 | 2,214 | -51.8% |
| 営業利益 | 106 | -229 | - |
| 営業利益率 | 2.3% | -10.4% | - |

- ◇製造業において、在庫調整のための減産が継続した影響を受け受注減少
- ◇求人費の抑制など、販管費を大幅に削減
- ◇減収による影響を吸収しきれず、営業損失となる

テクノロジー事業：収益比較

単位:百万円

| | 2008年9月期 第2四半期 | 2009年9月期 第2四半期 | 増減率 |
|-------|-------------------|-------------------|--------|
| 売上高 | 6,497 | 4,001 | -38.4% |
| 営業利益 | 216 | 384 | 77.5% |
| 営業利益率 | 3.3% | 9.6% | - |

- ◇通信基地局設置やITインフラ構築の受託開発部門の売上高は横ばい
- ◇技術者派遣部門で急激な景気後退の影響を受け減収
- ◇第1四半期に連結子会社であるアジアパシフィックシステム総研(株)を売却したことにより売上高減少
- ◇派遣部門で人件費・採用費等諸経費を大幅に削減し、営業利益は去年同期比77.5%増

オフィス事業：収益比較

単位:百万円

| | 2008年9月期 第2四半期 | 2009年9月期 第2四半期 | 増減率 |
|-------|-------------------|-------------------|--------|
| 売上高 | 3,471 | 2,431 | -30.0% |
| 営業利益 | 165 | 20 | -87.7% |
| 営業利益率 | 4.8% | 0.8% | - |

- ◇ 営業支援サービス分野の引き合いは引き続き堅調
- ◇ 顧客企業におけるオフィス派遣の需要が弱まり、長期派遣案件が減少
- ◇ 販管費の抑制に努めるも、営業利益は昨年同期比で大幅減少

Agenda

- ◆ Highlight 2009年9月期 第2四半期 業績
(2009年1月～2009年3月)
- ◆ セグメント別営業業績
- ◆ 2009年9月期 業績予想

第2四半期にて実施・方針決定した経営合理化策

<平成21年2月>

- (株)キャスティングバンク・(株)ジョブチョイス東海が(株)フルキャストと合併(平成20年12月12日開示)

<平成21年3月>

- (株)インフォピーの全株式を譲渡(平成21年3月9日開示)

<平成21年4月>

- (株)光通信と(株)フルキャストマーケティングにて合弁会社テレコムマーケティング(株)を設立(平成21年3月9日開示)
- (株)光通信ならびに当社取締役会長を割当先とする第三者割当増資を実施

<平成21年5月>

- (株)ワンデイジョブスタイルが(株)フルキャストと合併(平成21年3月9日開示)
- (株)フルキャストファイナンスの全株式を譲渡(平成21年5月8日開示)
- 経営合理化-希望退職募集、拠点統廃合推進(平成21年4月9日開示)

<進行中の施策>

- 事業再編 (株)フルキャストテクノロジー、ネットイットワークス(株)の売却等検討中(平成21年4月9日開示)

(株)フルキャストファクトリー、(株)フルキャストセントラルの再編・売却等検討中(平成21年5月8日開示)

2009年9月期業績 予想

単位:百万円

| | 2009年9月期 第2四半期累計期間 実績 | 2009年9月期 第3・第4四半期 会計期間 | 2009年9月期 修正後通期計画 | 進捗率 |
|----------|-----------------------------|------------------------------|---------------------|-------|
| 売上高 | 34,764 | 25,127 | 59,891 | 58.0% |
| スポット事業 | 12,010 | 8,682 | 20,692 | 58.0% |
| ファクトリー事業 | 5,850 | 3,006 | 8,856 | 66.1% |
| テクノロジー事業 | 8,466 | 6,456 | 14,922 | 56.7% |
| オフィス事業 | 4,898 | 5,671 | 10,569 | 46.3% |
| その他事業 | 3,540 | 1,312 | 4,852 | 73.0% |
| 営業利益 | -596 | -504 | -1,100 | — |
| 経常利益 | -686 | -645 | -1,332 | — |
| 当期純利益 | -2,782 | -2,582 | -5,364 | — |

ご注意 上記計画は現段階での当社の意向であり確約するものではありません。

FULLCAST HLDGS.



THE BANK OF NEW YORK MELLON

米国預託証券プログラム：

プログラムの種類：Level-1 スポンサー付き

原株との交換比率：100 ADR = 原株1株

米国証券コード(CUSIP)：35968P100

Symbol：FULCY

預託銀行：ニューヨーク銀行

101 Barclay Street, New York, NY 10286, U.S.A.

TEL：(212) 815-2077

U.S. Toll Free：(888) 269-2377 (888-BNY-ADRS)

Web Site：http://www.adrbny.com/dr_profile.jsp?cusip=35968P100

お問い合わせ先

IR室：03 - 4530 - 4830

U R L：<http://www.fullcast-ir.jp>

e-mail：IR@fullcast.co.jp

Fullcast Holdings IR資料は情報の提供を目的としており、投資等を勧誘するものではありません。最終的な判断はご自身でお願いいたします。

また情報の内容につきましては万全を期しておりますが、内容を保証するものではありません。本文、データなどに関する正確性、信頼性、安全性などから起因する直接的、間接的あるいは程度を問わずこれらの情報によって生じた損害につきましては当社は一切の責任を負いません。

Fullcast Holdings IR資料の著作権は当社に属し、当社に無断で転用することを禁じます。